

医療安全教育セミナー 2013 春季

日時●4月13日(土)・14日(日)

会場●東京大学伊藤国際学術研究センター
B2・謝恩ホール(東京都文京区)

プログラム●

講義「医療におけるコーチングの活用——事例とエビデンス」／講演「医療安全とコミュニケーション——医療現場に求められる正確な伝達力」／実習(1)～(3)

定員●400名

参加費●会員1万3000円, 医療施設の従事者1万8000円, その他3万円

申込締切●4月8日(月)

問い合わせ●国際医療リスクマネジメント学会

〒113-0033 東京都文京区本郷4-7-12-102

TEL/FAX 03-3817-6770

URL <http://www.iarimm.org/J/RC2013/>

第24回日本臨床モニター 学会総会

日時●4月19日(金)・20日(土)

会場●奈良県新公会堂(奈良市春日野町)

プログラム●

特別講演「パルスオキシメトリの発明と改良」
青柳卓雄(パルスオキシメーター発明者),
「心をモニターすること」北山修(九州大学名誉教授, 北山精神文化研究所)／教育講演:
丸山征郎(鹿児島大学特任教授), 川口昌彦
(奈良県立医科大学麻酔科学教室), 香川草平
(愛和クリニック院長), 田中義文(京都府立
医科大学名誉教授)／医療安全セミナー: 坂
本すが(日本看護協会会長)・阿部幸恵(琉球
大学医学部地域医療教育開発講座教授)・田
村由美(滋慶医療科学大学院大学教授)・小野
哲章(同大学院大学医療機器安全管理学教
授)・鈴木利保(東海大学麻酔科教授)／シン
ポジウム／他

参加費●医師1万円, 歯科医師5000円, 看護
師・臨床工学士・薬剤師・臨床検査技師・
歯科衛生士・歯科助手・歯科技工士3000円,
臨床研修医・学生無料

問い合わせ●運営事務局

〒530-0001 大阪市北区梅田3-3-10 梅田
ダイビル4F JTBコミュニケーションズ
コンベンション事務局内

TEL 06-6348-1391

FAX 06-6454-4105

E-mail 24jacm@jtbcom.co.jp

URL <http://depoc.net/monitor24/>

日本訪問看護財団研修

■認定看護師のためのフォローアップセ
ミナー「地域における認知症ケア」

日時●6月1日(土)

会場●兵庫県看護協会(神戸市中央区)

対象●認定看護師(領域は問わず)※認定資
格更新審査4ポイント取得対象セミナー

プログラム●

「オレンジプランについて」「認知症の病態の理
解」「認知症に対する支援・ケアの実際」

受講料●会員6000円, 非会員1万円

■訪問看護管理セミナー～経営・運営管理(2
日間研修)

日時●6月8日(土)・9日(日)

会場●東京都看護協会(東京都新宿区)

プログラム●

〈6月8日〉「訪問看護ステーションの経営と
は」「経営安定に導くためのマーケティング」
「地域包括ケアにおける訪問看護の役割」
「訪問看護ステーションの黒字化の方策」梅
本哲(医療産業研究所代表取締役)

〈6月9日〉「訪問看護ステーションの運営管
理」「地域包括ケアシステム構築に向けた訪
問看護の役割」篠原かおる(訪問看護ステ
ーション青い空統括所長), 佐藤美穂子(当財団
常務理事)

受講料●会員1万2000円, 非会員3万円(1
日のみ受講)会員7000円, 非会員1万7000円

■質の高い在宅ケア実践のための ELNEC-J

【会場・日時】東京(JNAホール): 7月6日
(土)・7日(日)／奈良(奈良県文化会館):
10月12日(土)・13日(日)

プログラム●

「エンド・オブ・ライフ・ケアにおける看護・
倫理的問題・文化への配慮」／「症状マネジ
メント」／「コミュニケーション」／「高齢者
のエンド・オブ・ライフ・ケア」／「喪失・悲
嘆・死別」／「臨死期のケア」桑田美代子(青
梅慶友病院, ELNEC-J指導者)／他

受講料●2日間1万円(2日間全モジュール
受講者には修了証発行)

[共通]

問い合わせ●日本訪問看護財団(研修担当)

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-8-2 日
本看護協会ビル5階

TEL 03-5778-7005

FAX 03-5778-7009

URL <http://www.jvnf.or.jp/>

新しい医療関連感染症対策に つながる銅の活用セミナー

日時●4月27日(土)

会場●千代田病院(宮崎県日向市)

プログラム●

基調講演「今, 必要だから……私の看護実践
論——接触感染に対する認識と行動」村松
静子(在宅看護研究センターLLP代表)／「感
染予防につながる環境微生物コントロール」
笹原武志(北里大学医学部講師)／「院内感
染予防の新しい取り組み」千代反田晋(千代
田病院理事長)

定員●150名(定員になり次第締切)

参加費●8000円

問い合わせ●日本医療流通改善研究会

〒162-0805 東京都新宿区矢来町75

TEL 03-3513-0544

FAX 03-3513-6041

第4回日本プライマリ・ケア 連合学会学術大会

日時●5月17日(金)～19日(日)

会場●仙台国際センター(仙台市青葉区)

テーマ●新しい地域医療を拓く——がんば
ろう日本

プログラム●

特別講演1「日本の覚悟——危機の時代と
『決断する医療人』」柳田邦男(ノンフィク
ション作家)／2「突破する力」伊藤智也(ロ
ンドンパラリンピック銀メダリスト)／特別
シンポジウム1「大災害で地域医療をどう守
るか」石井正(東北大学病院総合地域医療教
育支援部)／2「どうする総合診療医の認定と
育成」福井次矢(聖路加国際病院院長)／他
参加費●(～4月12日)医師・歯科医師・薬
剤師1万2000円, 初期研修医8000円, その
他のメディカルスタッフ・研究者6000円, 学
生2000円, 情報交換会4000円(別途), (当
日)医師・歯科医師・薬剤師1万5000円, 初
期研修医1万円, その他のメディカルスタッ
フ・研究者8000円, 学生2000円, 情報交換
会6000円(別途)

問い合わせ●運営事務局

〒980-6020 仙台市青葉区中央4-6-1 住友
生命仙台中央ビル (株)コンベンションリ
ンケージ リンケージ東北北

TEL 050-3386-0564

FAX 022-722-1658

E-mail jzca2013@c-linkage.co.jp

URL <http://www.c-linkage.co.jp/jpca2013/>

平成 25 年度愛知県看護協会認定 看護師教育課程「摂食・嚥下障害 看護」入学生募集

教育期間●10 月～2014 年 3 月(6 か月)

募集人員●30 名

受験資格●以下の要件をすべて満たしているものとする

- (1) 日本国の看護師免許を有すること
- (2) 看護師免許を取得後、通算 5 年以上(入学時点で可)実務研修をしていること
- (3) 下記の看護分野の実務研修を行なっていること

①通算 3 年以上、摂食・嚥下障害患者が多い病棟、外来、または在宅ケア領域での看護実績を有すること

②摂食・嚥下障害患者を 5 例以上担当した実績を有すること

③現在、摂食・嚥下障害患者の看護に携わっていることが望ましい

願書受付●5 月 13 日(月)～5 月 24 日(金)
(当日消印有効)

費用●(1) 入学検定料 5 万円(日本看護協会会員・非会員共通)／(2) 入学金 日本看護協会会員:5 万円, 日本看護協会非会員:7 万 5 千円／(3) 授業料 日本看護協会会員:70 万円, 日本看護協会非会員:105 万円*日本看護協会会員:入学手続き時点で日本看護協会会員のもの

入学試験科目●(1) 筆記試験: 専門基礎科目、専門科目、小論文／(2) 面接試験／(3) 事例報告: 出願時の事例報告(様式 5)を 10 点満点で採点

試験日●6 月 8 日(土)9:30～16:00

試験会場●愛知県看護協会(看護研修会館)

問い合わせ●教務担当

〒466-0054 名古屋市昭和区円上町 26-18

愛知県看護協会 認定看護師教育課程

TEL 052-871-0761

FAX 052-871-0757

E-mail aikan-enge@earth.ocn.ne.jp

URL <http://www.aichi-kangokyokai.or.jp/>

日本医療バランスト・ スコアカード研究学会

■BSC セミナー&個別相談会

日時●5 月 18 日(土)

会場●ホテル新大阪(大阪市東淀川区)

テーマ●BSC 導入により成果を上げる病院経

営のポイント

プログラム●

「地域中核病院の経験」および「医療法人と社会福祉法人の経験」の事例と検討／BSC に関する無料個別相談会

会費●会員 5000 円, 非会員 1 万円

定員●50 名

問い合わせ●日本医療バランスト・スコアカード研究学会

TEL 03-5389-3027

E-mail info@hbbsc.jp

URL <http://www.hbbsc.jp/>

第 24 回日本在宅医療学会 学術集会

日時●5 月 18 日(土)・19 日(日)

会場●大阪新阪急ホテル(大阪市北区)

テーマ●病院を出よう:在宅医療ができること
同時開催●5 月 18 日「在宅緩和ケアセミナー」／5 月 19 日「医師・看護師・薬剤師のための外来化学療法実施セミナー」

問い合わせ●事務局

〒589-8511 大阪府狭山市大野東 377-2 近畿大学医学部麻酔科学教室内

TEL 072-366-0221(内線 3238)

FAX 072-365-1662

E-mail anesth@med.kindai.ac.jp

URL <http://www.jshnm24.umin.jp/index.html>

日本老年看護学会 第 18 回学術集会

日時●6 月 4 日(火)～6 日(木)

会場●大阪国際会議場(大阪市北区)

テーマ●輝く老いを拓く老年看護学の構築

プログラム●

〈6 月 5 日〉会長講演「輝く老いを拓く老年看護学の構築」小西美智子(岐阜県立看護大学)／特別講演「輝く老いを生きる」沖藤典子(ノンフィクション作家)／シンポジウム 1「輝く老いを拓く老年看護実践」

〈6 月 6 日〉教育講演 1「高齢者ケアに生かすリハビリテーション;作業療法による虚弱・認知症高齢者支援の考え方」村木敏明(茨城県立医療大学)／シンポジウム 2「地域におけるチームケアを考える」／他

※6 月 4 日は同時開催の第 28 回日本老年学会プログラムのみ

参加費●(～4 月 30 日)会員 1 万円, 非会員 1 万 2000 円, (当日)会員 1 万 2000 円, 非会員 1 万 2000 円, 学生はいずれも 5000 円(大

学院生は除く)。懇親会 6000 円

問い合わせ●事務センター

〒162-0825 東京都新宿区神楽坂 4-1-1 オ

ザワビル 2F (株)ワールドプランニング内

TEL 03-5206-7431(平日 10:00～17:00)

FAX 03-5206-7757

E-mail rounenkango@nqfm.ftbb.net

URL <http://www.rounenkango.com/>

第 9 回日本クリティカルケア 看護学会学術集会

日時●6 月 8 日(土)・9 日(日)

会場●神戸芸術センター(神戸市中央区)

テーマ●クリティカルケアにおける境界を越える看護を目指して

プログラム●

会長講演「クリティカルケア看護に活かす Comfort の概念と Comfort ケア」江川幸二(神戸市看護大学)／招請講演「Aromatherapy in a Critical Care Setting」Jane Buckle(R J Buckle Associates LLC)／教育講演／シンポジウム／他
問い合わせ●運営事務局

〒541-0042 大阪市中央区今橋 3-2-14 KPO ビル 5F (株)コンベンションアカデミア関西社内

TEL 06-4708-8003

FAX 06-4708-8004

E-mail 9jaccn@coac.co.jp

URL <http://jaccn9.umin.jp/index.html>

日本看護倫理学会 第 6 回年次大会

日時●6 月 8 日(土)・9 日(日)

会場●かごしま県民交流センター(鹿児島市山下町)

テーマ●チームで支える患者の選択

プログラム●

〈6 月 8 日〉会長講演「チーム医療における看護の果たすべき役割と倫理」八代利香(鹿児島大学医学部保健学科教授)／基調講演 1(逐次通訳)「チーム実践における倫理教育」Samantha Mei-che Pang, RN, PhD(香港理工大学看護学部教授)／基調講演 2(逐次通訳)「医療チームのハピネス」Young Rhan Um, RN, PhD(順天郷大学医学部看護学科教授)

〈6 月 9 日〉教育講演「患者とともに生きる」高本眞一(三井記念病院院長)／シンポジウム「チーム医療と倫理:思いを言葉に!」渡辺真理(三井記念病院・特定看護師), 財前博文(大分県厚生連鶴見病院循環器内科部長), 田

畑千穂子(鹿児島大学病院副看護部長)／
Anne J. Davis スペシャルトーク／他
参加費●(～4月15日)会員 7000 円, 非会員 8000 円, (当日)会員 8000 円, 非会員 9000 円, 学生はいずれも 1000 円(大学院生は不加, 学生証提示)
申し込み●ホームページの登録フォームより問い合わせ●事務局
〒890-8544 鹿児島市桜ヶ丘 8-35-1 鹿児島大学医学部保健学科看護学専攻総合看護学講室内
FAX 099-275-6749
E-mail sougo-ns@health.nop.kagoshima-u.ac.jp
URL <http://rinri6.umin.jp/>

第 15 回日本医療マネジメント学会学術総会

日時●6月14日(金)・15日(土)
会場●マリオス(盛岡市民文化ホール)・アイーナ(いわて県民情報交流センター)(盛岡市)
テーマ●とりもどそう あたたかい故郷を——地域との協働で拓く医療の未来
プログラム●
基調講演: 宮崎久義(日本マネジメント学会理事長)／会長講演: 望月泉(岩手県立中央病院院長)／招待講演 1「浄土を学ぶ(仮)」藤里明久(毛越寺執事長)／2「病院スタッフの処遇改善における課題と解決策案」嘉山孝正(国立がん研究センター名誉総長)／3「いま, なぜ希望を語るか」(市民公開講座)大江健三郎(作家)／特別講演 1: 厚生労働省(予定)／2「医療職が働き続けられる未来に向けて」坂本すが(日本看護協会会長)／3「震災時における感染症トータルマネジメント——チーム医療の重要性とその意義」賀来満夫(東北大学大学院内科病態学講座教授)／4「新渡戸稲造が哲学外来の到来」樋野興夫(順天堂大学医学部病理・腫瘍学講座教授)／教育講演 1「医療安全(仮)」長谷川敏彦(日本医科大学医療管理学講座主任教授)／2「研修(制度)の中にみる多職種連携」清水貴子(聖隷浜松病院副院長兼研修センター長)／3「これからの医療制度」田中滋(慶應義塾大学大学院経営管理研究科教授)／特別企画「おらほの町長——地域との協働」鈴木重男(葛巻町長)／教育セミナー 1「医療安全管理」／2「電子カルテ, DPC 時代のクリティカルパスの見直し」／シンポジウム／他

参加費●(～5月8日)一般 8000 円, 研修医・学生 4000 円, (当日)一般 1 万円, 研修医・学生 5000 円, 懇親会 4000 円
※研修医・学生は別途必要事項あり
申し込み●ホームページの登録フォームより問い合わせ●運営事務局
〒020-0011 盛岡市三ツ割字久保屋敷 13-21 ヤマダプランニング
TEL 019-663-1801(平日 10:00～18:00)
FAX 019-663-1802
E-mail jhm15-office@yamada-planning.co.jp
URL <http://jhm15th.umin.jp/>

第 18 回日本緩和医療学会学術大会

日時●6月21日(金)・22日(土)
会場●パシフィコ横浜(横浜市区西)
テーマ●いきいきと生き, 幸せに逝く
プログラム●会長講演: 東口高志(藤田保健衛生大学医学部外科・緩和医療学講座教授)／鼎談 1「食べる」佐藤初女(森のイスキア主宰), 柏木哲夫(金城学院大学), 辰巳芳子(料理家, 作家, よい食材を伝える会)／2「いきいきと生きるために」日野原重明(聖路加国際病院), 高木慶子(上智大学グリーンフケア研究所所長), 宮田永明(高野山別格本山總持院)／教育講演 1「日本人と和の心」伊勢神宮宮司／2「バカの壁を越えて(仮)」養老孟司(解剖学者, 東京大学名誉教授)／3「緩和ケアとユーモア」柏木哲夫(金城学院大学学長)／シンポジウム／他
参加費●(～4月30日)会員 1 万 2000 円, 非会員 1 万 3000 円, 学部学生 2000 円, 懇親会 3000 円, (当日)会員 1 万 4000 円, 非会員 1 万 5000 円, 学部学生 3000 円, 懇親会 4000 円
問い合わせ●運営事務局
〒550-0002 大阪市西区江戸堀 1-22-38 三洋ビル 4F あゆみコーポレーション内
TEL 06-6441-5860
FAX 06-6441-2055
E-mail 18congress@jspm.ne.jp
URL <http://jspm2013.umin.jp/>

日本「性ところ」関連問題学会第 5 回学術研究会

日時●6月22日(土)
会場●ホテルメトロポリタン(東京都豊島区)
テーマ●アディクションとセクシュアリティ
プログラム●

大会長講演「アディクションとセクシュアリティ」松下年子(横浜市立大学医学部看護学科学科教授)／現代のトピックス「夫婦がセックスをしない国ニッポン」衿野未矢(ノンフィクション作家)／基調講演「おたくのセクシュアリティ」斎藤環(佐々木病院)／メインシンポジウム「アディクションとセクシュアリティ」石崎裕子(水戸家庭裁判所), 坂爪真吾(ホワイットハンズ代表), 岡嶋美代(なごやメンタルクリニック), 斎藤章佳(飯田橋榎本クリニック)／公開講座「自傷する女たち——現代社会における女の生きづらさ」上野千鶴子(ウィメンズアクションネットワーク代表)／他
参加費●(～5月31日)一般 5000 円, 学生 2000 円, (当日)一般 6000 円, 学生 3000 円, 懇親会 2000 円
申し込み●ホームページから申込用紙をダウンロードし, 下記へ FAX
問い合わせ●事務局(中嶋)
〒171-0021 東京都豊島区西池袋 1-2-5 榎本クリニック
TEL 03-3982-5345
FAX 03-3982-6089
E-mail sei-kokoro1@enomoto-clinic.jp
URL <http://www.jssm.or.jp/5thmeeting/>

第 19 回日本看護診断学会学術大会

日時●6月22日(土)・23日(日)
会場●旭川市民文化会館・旭川グランドホテル(旭川市)
テーマ●チーム医療と看護診断
プログラム●
大会長講演「挑む! チーム医療に活かす看護診断」上田順子(旭川医科大学病院)／特別講演 I「看護診断開発の国際化」上鶴重美(NANDA-International 次期理事長)／II「米国のチーム医療と看護診断」阿部典子(アイオワ大学)／教育講演 I「チーム医療とは何か」細田満和子(星槎大学)／II「クリティカルケア領域のチーム医療と看護診断」黒田裕子(北里大学)／III「レジリエンスの理解」本郷久美子(三育学院大学)／IV「チーム医療の将来像」中村恵子(札幌市立大学)／シンポジウム I「看護診断をいかに個性のある看護実践につなげるか」佐々木純子(札幌医科大学附属病院), 金田豊子(旭川医科大学病院), 渡邊順子(聖隷クリストファー大学), 河原田榮子(日本赤十字北海道看護大学)／II「チーム医療の中でどのように看護の専門性を発揮するか」熊谷恒子(国

家公務員共済組合連合会東北公済病院), 三輪恭子(淀川キリスト教病院), 日野岡蘭子(旭川医科大学病院), 内田恒(旭川医科大学)／他
参加費●(～5月7日) 会員および申請中 8000 円, 非会員 1 万円, (～5月20日) 会員および申請中 1 万円, 非会員 1 万 2000 円, (当日) 会員および申請中 1 万 1000 円, 非会員 1 万 3000 円, 学生 3000 円, 懇親会 5000 円
※学生には大学院生, 看護師等資格者含まず。
申し込み●ホームページ登録フォームより
問い合わせ●運営事務局
〒065-0010 札幌市東区北 10 条東 2-3-18
ジー・プロモーション内
TEL 011-768-7814
FAX 011-768-7804
E-mail 19jsnd@g-promotion.com
URL http://jsnd19.umin.jp/

第 14 回日本赤十字看護学会 学術集会

日時●6月22日(土)・23日(日)
会場●日本赤十字秋田看護大学(秋田市)
テーマ●これからの災害看護——東日本大震災と赤十字救護活動
プログラム●
(6月22日) 会長講演「明治三陸大津波と日赤看護婦養成との関連」細越幸子(日本赤十字秋田看護大学教授)／基調講演「自然災害(地震・津波)と日本列島の状況について」野越三雄(秋田大学地域創生センター地域防災アドバイザー)／教育講演「進化する災害看護教育」小原真理子(日本赤十字看護大学教授)／国際赤十字誕生 150 年記念特別講演「赤十字の理念とその発展」野々山忠致(元国際赤十字赤新月社連盟財政委員会委員)
(6月23日) ワークショップ「ナイチンゲールを臨床に」川嶋みどり(日本赤十字看護大学名誉教授)／ナース・サイエンス・カフェ「災害図上訓練(DIG)で考える防災と看護——守りましょう!大切な人をそして地域を」尾山とし子(日本赤十字北海道看護大学准教授)／特別講演「石巻医療圏における東日本大震災への対応」石井正(東北大学病院地域医療教育支援部教授)／シンポジウム「災害看護の人材育成」山本あい子(兵庫県立大学教授), 奥村潤子(日本赤十字豊田看護大学教授), 森岡薫(石巻赤十字看護専門学校副学校長), 伊藤とし子(福島赤十字病院看護部長), 浦田喜久子(日本赤十字社看護部長)／公開シンポジウム「震災遺族——支援さ

れる立場, 支援する立場, その両者から」
参加費●(～5月24日) 会員 7000 円, 非会員 8000 円, (当日) 会員 8000 円, 非会員 9000 円, 大学院生等※はいずれも 6000 円, 学生はいずれも無料, 懇親会 3000 円
※大学院生と認定看護師養成課程受講生
申し込み●ホームページの登録フォームより
問い合わせ●事務局(富野弘之)
〒010-1493 秋田市上北手猿田字苗代沢 17-3 日本赤十字秋田看護大学内
TEL 018-829-3013
FAX 018-829-3030
E-mail 14co-jrcsn@rcakita.ac.jp
URL http://www.akita-nurs14th.jp

第 7 回日本慢性看護学会 学術集会

日時●6月29日(土)・30日(日)
場所●兵庫医療大学(神戸市中央区)
テーマ●慢性看護の近未来
プログラム●
(6月29日) 会長講演「慢性看護の近未来」土居洋子(兵庫医療大学)／招聘講演「The role expansion of UK Nurse and Nurse Prescribing」Helen Ward (London South Bank University)／シンポジウム「慢性看護における高度実践看護師教育プログラム」
(6月30日) 特別講演「慢性看護の本領発揮のために——外来看護に関わる診療報酬評価の現状と課題」数間恵子(元東京大学大学院医学系研究科)／教育講演 I「Evidence-Based Nursing——エビデンスを作る・使う」柴山大賀(筑波大学医学医療系)／教育講演 II「多死社会に備える」大蔵暢(東京ミッドタウンクリニック在宅医療部)／シンポジウム II「慢性看護実践のフロンティアとしての 10 年を振り返り近未来へつなぐ」／他
参加費●(～5月24日) 会員 9000 円, 非会員 1 万 1000 円, (当日) 会員 1 万円, 非会員 1 万 2000 円, 大学院生 8000 円, 一般学生 3000 円, 懇親会費 5000 円
問い合わせ●事務局
〒650-8530 神戸市中央区港島 1-3-6 兵庫医療大学看護学部
E-mail mansei2013@huhs.ac.jp
URL http://www.secretariat.ne.jp/jsncn7/

第 7 回全国看護管理・教育・ 地域ケアシステム学会学術大会

日時●8月19日(月)・20日(火)

会場●マンドリン・オーチャードシンガポールホテル(シンガポール)
テーマ●文化に根ざしたこれからの国際看護——日本文化とケアリング
プログラム●
招 聘 講 演: Yoavadee Suwannaka (BoromaraJonani College of Nursing Surin, Thailand 学部長), Chularat Howham (同大講師)／理事長講演「アジア諸国における看護と文化」木宮高代(福山平成大学看護学部)／大会長講演「看護におけるケアリングの国際的發展」田村美子(同大看護学部)／橋本和子名誉理事長を囲んでのランチワークショップ／一般演題発表(口頭発表, 示説発表)／シンガポール医療施設視察／他
参加費●会員 4 万円
問い合わせ●学術集会事務局(福山平成大学看護学内)
TEL 084-972-5011 (内 2745)
E-Mail jimeccc@heisei-u.ac.jp
URL http://www.heisei-u.ac.jp/ns/taikai.pdf

固定チームナース研究会 2013 年研究集会日程

■全国研究集会

10月6日(日) 神戸市

■地方会

長野 5月26日(日) 伊那市
島根 6月1日(土) 浜田市
近畿 7月6日(土)・7日(日) 淡路島
中・四国 7月13日(土) 岡山市
鳥取 7月20日(土) 鳥取市
北海道 7月27日(土) 札幌市
北陸 8月4日(日) 金沢市
関東 10月12日(土) 東京都
東北 10月20日(日) 米沢市
奈良セミナー 11月4日(祝) 橿原市
沖縄 11月16日(土) 那覇市
長崎 11月23日(土) 長崎市
中部 11月30日(土) 刈谷市
鹿児島 12月8日(日) 鹿児島市
問い合わせ●事務局
〒654-0162 神戸市須磨区神の谷 5-10-48
MOTOCOM 看護組織開発研究所
TEL 078-791-4744
FAX 078-791-4054
URL http://www5.ocn.ne.jp/~koteti/